

電機・情報ユニオン

2022年3月10日 第126号
 発行 電機・情報ユニオン
 〒142-0043 東京都品川区二葉
 2-20-8染野ビル2F
 Tel03-6421-5323、Fax03-6421-5324
 Email: denkiunion@gmail.com

3業界団体

情報通信ネットワーク産業協会
 日本電機工業会
 電機・電子・情報通信産業経営者連盟

に春闘要求

要請書を提出した業界団体

- ・情報通信ネットワーク産業協会 CIAJ
 会長 新野 隆 NEC代表取締役副会長 156社・団体
- ・電機・電子・情報通信産業経営者連盟
 理事長 中畑 英信 日立代表執行役 執行役専務 58社
- ・日本電機工業会 JEMA
 会長 東原 敏昭 日立代表執行役会長 約280社
- ・電子情報技術産業協会 JEITA
 会長 綱川 智 東芝取締役会議長 390社・団体
- ・ビジネス機会・情報システム産業協会 JBMIA
 会長 池田 隆之 東芝テック相談役 約70社

中央本部は2月17日(木)、電機情報関連産業の業界団体への要請行動・第11回春闘要求要請行動を取り組みました。
 17日の行動は、まん延防止等重点措置の適用下の関係で、情報通信ネットワーク産業協会、電機・電子・情報通信産業経営者連盟、日本電機工業会の3団体への要請になり、要請交渉も米田徳治中央執行委員長ら

3名に絞りました。
 なお、ビジネス機械・情報システム産業協会には要請書を送付し、電子情報技術産業協会は3月9日に要請を行います。

テレワークガイドラインの周知徹底など9項目を要請
 要請団は、「22春闘に当たっての要請」書を提出して加藤孝書記次長が全文を読み上げて、コロナ禍での9項目の内容(1.テレワークガイドラインの周知徹底 2.ワーク・ライフ・バランスの実現とCSRの徹底 3.「追い出し部屋」「監禁部屋」の即時撤廃 4.ハラスメントの根絶 5.労働者の雇用維持 6.賃金の引き上げ 7.再雇用継続の完全履行 8.無期転換ルールの周知 9.公契約法制定)を加盟企業に周知することを要請しました。

また、22年春闘要求アンケートの回答を示された電機職



2月17日(木)
 日本電機工業会

場の切実な声や意見を説明し、電機情報関連産業のリストラや職場の状況報告をまじえて要請を進めました。
外務省人権パンフに 則った是正を
 米田委員長は、電機業界に一気に広がったテレワークでの労働者の状況を説明し、「テレワークガイドラインが示す『労働条件の明示書』が誰一人として会社から発行されていません。テレワークガイドラインを履行し、『労働条件の明示書』を発行するよう、加盟企業に周知していただきたい」と要請しました。

さらに、米田委員長は、テレワークでの個別ハラスメントが広がっていること、人権侵害の監禁部屋が三菱電機に存在していること、再雇用者が地域最低賃金並みの賃金で働かされていることなどを告発し、外務省の人権パンフに則った是正が求められていると訴えました。
 富士通の現職組合員は、週3日勤務で東京都地域最賃の賃金で働かされている自らの実態を告発しました。
 対応した担当者は、「(アンケート回答が)半分くらいになりましたね」「私も久しぶりに出社しました」「コロナを何とか乗り越えないと」などの意見やコメントを述べました。

第126号の紹介

- 1面 3業界団体に春闘要求
- 2面 東京支部第52回組合員の集い
 米田委員長メッセージ101
- 3面 富士通ジョブ型リストラに
 反対の声をあげよう
- 4面 告知板、あとがき

第52回組合員の集い オンラインで開催

東京支部は2月20日(日)14時、オンライン「第52回組合員の集い」を18人で開催しました。

最初に米田徳治委員長から「今日は多くの現職が出席されているので大いに交流をしていただきたい。ユニオン結成10年記念誌は今後の運動を進める道標にしてほしい。昨年1万2000枚の春闘要求アンケートを手渡し、22年春闘の取り組みに生かしている。2月17日には電機業界団体に要請し職場の実態を伝えた。36社の第三四半期決算が公表され前年同期比で大幅な

増収増益になっていく。富士通のリストラは45才以上の管理職が狙われてその20%の3000人が解雇される。NEC伊草さんの不当解雇撤回闘争は処遇改善での職場復帰と解決金を勝ち取る取組みを進めている。三菱電機のハラスメントを究明し、監禁部屋、監視カメラの撤去を迫っている」などについて報告されました。

組合員の交流では、NECから休職期間満了で解雇された伊草さんは、横浜地裁で勝利判決を受け会社との団体交渉で昇



2月20日(日)第52回組合員の集い

給昇格させての復職を協議し、私は今まで助けられるばかりでしたが、これからは助ける側になりたい。ルネサスから3人が出席

東京支部

し、社員として株主総会で一時金の大格差を追求、経産省にルネサス事業で要請、ルネサス懇HPで「ツイッター」を取り組む。

富士フィルムから団交で福利厚生や等級が下げられたので、諸要求をまとめて説明させたい。HYSの職場で仕事を与えないパワハラを団交で解決させたいと加入した。GEヘルスケアは再雇用者を業績で評価するとし本人に目標設定をさせている。などの報告が行われました。

今こそ、春闘の運動と戦争反対の声をあげるとき

第6波のコロナ感染が急拡大し、東京では100万人を超えました。コロナ禍の猛威は収まる気配がありません。電機・情報ユニオンの組合員も感染したとの報告を受けています。3回目のワクチン接種もスピードが遅い、政府の強力なワクチン接種を求めたい。今2022年春闘、全国

で1万2000枚の春闘要求アンケート葉書を配布し、WEBの回答と合わせてデータを集約。2月17日には電機業界、経営者団体への要請行動も行い、全国各地で門前宣伝行動を集中的に行っています。

1997年が賃金のピークで現在まで下がりがっぱなし。改善するには、「2万5000円の賃上げ」、何としても「全国の最低賃金・時給1500円を」と声をあげています。

掲げる私たち日本の労働者・国民が今こそ戦争反対の声をあげよう！と訴えています。

春闘の闘いと戦争反対の声を一緒に掲げて門前でマイクで訴えることは初めてのことです。今だからこそ「大幅賃上



米田委員長メッセージ

22年春闘統一ピラを撒ききりましょう

22年春闘は、国民春闘共闘の3月10日(木)の全国統一行動日(ストライキ含む)、連合傘下主要労組の3月16日(水)の集中回答をひかえ、最終盤を迎えます。

大幅賃上げをめざして、22年春闘統一ピラを撒ききりましょう。

(東京支部書記長 谷口 利男)

新規加入組合員の夫人から「暖かい支援で、本人が体調を崩すこと無く頑張られています」とのお礼が述べられました。